

団体名	連絡先 TEL : 098-998-2401
沖縄県立南部商業高等学校	Eメール : nanbu_ch2401@open.ed.jp

1 実践事項（南部商業高校の特色ある取組）

タイトル：「商業科の取組と学力向上への取組」

2 実践内容

(1) 「資格取得」

- ① JSMA 技能認定振興協会 調剤事務管理士技能試験 13名
- ② サービス接客検定 2級：2名 3級6名
- ③ 全商簿記検定 1級会計：1名 1級原価計算：1名
- ④ 情報処理検定 1級ビジネス情報部門：1名
- ⑤ ビジネス計算実務検定 1級：5名
- ⑥ ビジネス文書実務検定 1級：2名

(2) 「商業系部活実績」

- ① 令和4年度沖縄県高等学校商業実務競技大会
珠算の部 個人総合競技の部 4位
簿記の部 個人競技の部 5位
- ② 沖縄県高等学校商業実務新人競技大会
珠算の部 個人総合優勝, 応用計算1位, 読上暗算2位, 読上算1位
簿記の部 個人競技の部7位

(3) 「授業実践」

- ① おきなわワールドSDGs体験プログラム
- ② 第7回ローソン沖縄×沖縄県商業高校商品プロジェクト優秀賞
- ③ 学校間連携プロジェクト（沖水×南商：レトルトカレー商品開発）
- ④ 販売実習
ア. 校内販売実習
イ. 校外（南風原高校）販売実習
- ⑤ 中学校へのマナー出前講座
ア. 大里中学校（R4 6/16）
イ. 潮平中学校（R4 9/8）
ウ. 高嶺中学校（R4 9/8）

(4) 「学力向上への取組」

- ① 実力テスト、朝学
ア. 実力テストを4月に実施し、基礎学力定着に向けて粘り強い取組を行っている。

イ. 朝学では、国語（マナトレ）を中心に英単語、基礎計算問題や検定問題に取り組んでいる。

②教科

ア. 社会科では、税に関する興味関心を持たせる取組として税に関する作文を夏休みの課題として実施し、3年生の2名の生徒が那覇税務署長賞を受賞した。

イ. 国語科では、日頃の取り組みとして週4日10分間の朝学に取り組み、その内容を定期考査で出題したり、年2回の校内漢字力テスト（漢検5級～準2級程度）に向けて毎月の課題として漢字ドリルに取り組んだりすることで、基礎基本の徹底を図っている。また、毎年、全校生徒で意見文に取り組むことで論理的思考力や表現力の向上を目指し、令和3年度及び令和4年度は、沖縄県代表として2年連続で全国青年弁論大会に出場を果たした。

ウ. 英語科では、朝学の週1回の課題と連動して授業で週1回の英単語テスト実施し、定期考査にも出題している。9月には英単語・熟語テストを実施し繰り返し復習する機会を設けて語彙力の強化をはかっている。

エ. 数学科では、定期考査前の朝学で基礎計算問題に取り組み、10点分を基礎計算問題として出題し、基礎力養成を行っている。

3 説明資料（写真、グラフ、図、表など）



4 成果

多様な生徒が入学してくる中で、様々な教育実践を行うことで、生徒が活躍する機会を増やすことができている。その活躍が自信となり、次の学習へのモチベーションにつながり、さらに充実した取り組みにつながるサイクルができる。また、実力テストでは基礎学力の定着が見られるようになった。朝学は落ち着いて取り組む生徒が増えてきた。

5 課題

様々な実践を行っているが、生徒によって温度差があり、どう前向きに取り組ませるかが課題である。また、基礎学力不足の生徒のモチベーションをどうやって上げていくかも課題である。基礎学力定着に向けて粘り強い指導を継続していく。